

Mizuho Daily Market Report

2025/3/3

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.48	150.63	+0.82	+1.36
EUR	1.0398	1.0375	▲0.0023	▲0.0083
AUD	0.6214	0.6209	▲0.0027	▲0.0148
SGD	1.3493	1.3514	+0.0030	+0.0148
CNY	7.2843	7.2784	▲0.0081	+0.0261
MYR	4.4608	4.4625	+0.0215	+0.0442
THB	34.16	34.17	+0.26	+0.56
IDR	16594	16580	+130	+275
PHP	57.99	57.99	+0.09	+0.04
INR	87.34	87.51	+0.31	+0.80
VND	25563	25557	+15	+37

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.208%	▲5.2 bp	▲22.3 bp
日本(10年)	1.378%	▲2.3 bp	▲5.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.406%	▲0.7 bp	▲6.4 bp
オーストラリア(5年)	3.888%	▲4.9 bp	▲20.1 bp
シンガポール(5年)	2.626%	▲4.6 bp	▲13.3 bp
中国(5年)	1.611%	▲3.1 bp	+2.7 bp
マレーシア(5年)	3.597%	+0.0 bp	▲1.0 bp
タイ(5年)	1.953%	▲1.2 bp	▲12.5 bp
インドネシア(5年)	6.750%	▲1.6 bp	+21.1 bp
フィリピン(5年)	5.839%	+0.0 bp	+9.5 bp
インド(5年)	6.641%	+1.5 bp	▲3.0 bp
ベトナム(5年)	2.417%	▲0.5 bp	▲1.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	43,840.91	+1.4%	+1.0%
N225(日本)	37,155.50	▲2.9%	▲4.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,463.54	▲0.2%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	4,754.32	+0.5%	+1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,895.70	▲0.7%	▲0.9%
SSEC(中国)	3,320.90	▲2.0%	▲1.7%
SENSEX(インド)	73,198.10	▲1.9%	▲2.8%
JKSE(インドネシア)	6,270.60	▲3.3%	▲7.8%
KLSE(マレーシア)	1,574.70	▲0.8%	▲1.0%
PSE(フィリピン)	5,997.97	▲2.1%	▲1.6%
SETI(タイ)	1,203.72	▲1.0%	▲3.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,305.36	▲0.2%	+0.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	301.83	▲1.4%	▲3.0%
金	2,857.83	▲0.7%	▲2.7%
原油(WTI)	69.76	▲0.8%	▲0.9%
銅	9,338.06	▲0.5%	▲1.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.90	—	152.80
EUR/USD	1.0200	—	1.0600
AUD/USD	0.6085	—	0.6430
USD/SGD	1.3310	—	1.3500
USD/CNY	7.2410	—	7.3240
USD/INR	4.3800	—	4.5430
USD/THB	33.20	—	35.15
USD/IDR	16100	—	16600
USD/PHP	57.65	—	59.20
USD/VND	85.80	—	87.80
USD/VND	24,100	—	25,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

朝方に公表された2月東京CPIが市場予想を下回ったことで日銀による早期利上げ期待が後退する
とドル円相場は150円台を回復し、150円台前半で東京時間オープン。その後、内田日銀副総裁のタ
カ派寄りな発言や日経平均株価の大幅下落を横目に149円台前半まで下げ幅を拡大。一巡後はじり
じりと値を戻し、結局150円付近で海外時間に渡った。アジア通貨は、韓国ウォンとインドネシアルピア
が下げを主導した。市場は今週に発動されるトランプ米大統領による中国、メキシコ、カナダへの関
税を意識した展開が続く。

海外市場のドル円は150円台半ばでNYオープン。NY朝方に発表された米1月コアPCE価格指数(前
月比)が予想と概ね一致した事を受け、米早期利下げ期待がやや強まり、発表後は米金利の低下に
追随し、150円台前半まで下落。続いて発表された米2月MNIシカゴPMIが予想を上回ると、150円台
後半まで戻す。午後は米国とウクライナ的首脳会談が決裂した事を受け、リスクオフムードが一段と
高まり、150円台前半まで円買いが進む。その後下げ渋り、150円台半ばでクローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りは低下。欧州時間には小幅に上昇する局面もあったものの、米指標に
波乱がないことを確認すると、次第に米金利は低下。午後にかけてもリスクオフムードが高まる中で
米金利は低下を続け、米10年債利回りは前日比▲5.2bpの4.208%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。ウクライナと米国の首脳会談が決裂したこともあり、リスクオ
フムードが高まりやすい地合いが続きそうだ。また、明日に控えた米トランプ大統領によるカナダやメ
キシコ、中国に対する関税発動もあり、ヘッドラインに振られやすい展開が続きそうだ。

【本日の予定】

(日本) 2月 製造業PMI(確)
(アジア) 2月 インドネシア、マレーシア、フィリピン、インド、豪 PM I製造業
(アジア) 2月 インドネシア CPI
(アジア) 2月 シンガポール 購買部景気指数 / 電子産業指数
(アジア) 2月 中国 Caixin製造業PMI
(アジア) 2月 豪 ANZ-Indeed求人広告 / メルボルンインスティテュート インフレ、
(アジア) 4Q 豪 企業営業利益 / 在庫
(アジア) 休場 韓国
(欧州) 1月 英 消費者信用残高 / 住宅証券融資高 / 住宅ローン承認件数
(欧州) 2月 ユーロ圏 CPI(速)
(欧州) 2月 ユーロ圏 製造業PMI(確)
(欧州) 2月 独 製造業PMI(確)
(欧州) 2月 英 製造業PMI(確)
(欧州) 独 国債入札 (6M)
(米国) 1月 建設支出
(米国) 2月 ISM製造業景気指数 / ワースト自動車販売台数合計 / 製造業PMI(確)
(米国) ムサラム・セントリス連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。